

## 『宗教改革の現代的意義』 正誤表(1)

遠山公一「宗教改革と美術」(61～94頁)に以下の誤りがありました。お詫びし訂正いたします。

	誤	正
87頁後ろから5行目	威力	(「威力」を太字にする)

### 179頁 著者紹介を以下に差し替える

一九五九年東京生まれ。慶應義塾大学文学部仏文科および美学美術史学科卒業、フィレンツェ大学留学、東京大学人文系大学院博士課程中退。女子美術大学助教授を経て、現在慶應義塾大学文学部教授。二〇〇三―四年オックスフォード大学訪問研究員、二〇一四年ハーヴァード大学ルネサンス研究所ヴィラ・イ・タッティ訪問教授。専門は、一五世紀イタリア初期ルネサンス彫刻および絵画史。最近は、絵画における影の歴史、彫刻における台座の機能などのテーマをもって研究。主な著作としては、Sassetta, The Borgo San Sepolcro Altarpiece (Firenze-Leiden, 二〇〇九年)、『西洋絵画の歴史1 ルネサンスの驚愕』(小学館、二〇一三年)など。